

## 📖 おはなしかい 📖

☆まいつき だい2すいようび☆

7がつ 12にち/8がつ 9か

ごぜん 11じから ちいさいこ

ごご 3じはんから おおきいこ

※おおきいこの7月12日はこわいおはなし会、8月9日はもっとこわいおはなし会です。

☆まいつき だい3にちようび☆

7がつ 16にち/8がつ 20か

ごぜん 11じから ちいさいこ

ごご 2じはんから おおきいこ

## 🎥 こどもえいがかい 🎥

8がつ 5か どのようび ごご2じから

「忍たま乱太郎の宇宙大冒険」

withコズミックフロント☆NEXT, 天の川の段◆ブラックホールの段(50分)

## としょかんカレンダー (2023年7月)

日	月	火	水	木	金	土
						1 🎥
2	3 おやすみ	4	5	6	7	8
9	10 おやすみ	11	12 📖	13	14	15
16 📖	17 📚	18 おやすみ	19	20	21	22 🖍️
23/30	24/31 おやすみ	25	26	27	28	29

📖 おはなしかい 🎥 えいがかい 📚 調べる学習講座 🖍️ 読書感想文ワークショップ

ふじみしりつとしょかん つるせにしぶんかん (でんわ 049-252-5945)

あいているじかん ごぜん9じからごご7じ ※各種イベントは変更となる場合があります。



# つるせにしぶん

2023年7月 No.171

たのしい夏休みも、もう目前ですね！ 鶴瀬西分館では、よんでたのしい本、宿題にやくだつ本をそろえています。にんきすぎてかいられなくなる前に、図書館へGO！



つるせにしぶんかん 鶴瀬西分館

★ あたらしく入った本 ★



## 「すなはまのバレリーナ」

かわしま きょうこ ぶん 川島 京子/文 ささめや ゆき/絵

(のら書店) 【請求記号7カ】

1919年にロシアから日本に亡命し、1925年、鎌倉の七里ガ浜に日本ではじめてのバレエ学校を開校したエリアナ・パヴロバ。彼女は言葉や文化のちがいをこえて、日本の人々にバレエを伝えた。だが、戦争が近づいてきて…。エリアナと、バレリーナたちのものがたり。



## 「おばけえんはすぐそこです」

やまざき るり子/詩 いしぐる あやこ/絵

(福音館書店) 【請求記号ミズ】



## 「ニコラ・テスラものがたり」

アザデー・ウェスターガード/文  
フリヤ・サルダ/絵 おおやま せん やく 大山 泉/訳

(評論社) 【請求記号ミドリ】

※請求記号とは、資料のラベルに書いてある記号のこと



こんげつ じどうてんじ  
**今月の児童展示テーマ「チャレンジ！好きなこと、知りたいこと Part 1」**



あそびも、<sup>しゅくだい</sup>宿題も、<sup>ぜんりょく</sup>全力でとりくみたい！ そんなあなたをおうえんする<sup>ほん</sup>本をあつめました。



**「ここがすき」**

きたやま ようこ／<sup>さく</sup>作

(こぐま社)【請求記号モモ】

あなたのお<sup>き</sup>気に入り<sup>い</sup>の場所<sup>ばしょ</sup>は、どこですか？ お砂場？ おかあさんのひざの上？ いぬさんや、かえるさんたちも、<sup>だいす</sup>大好きな場所<sup>ばしょ</sup>があるんです。一緒<sup>いっしょ</sup>についていってみましょうか。みんなの大好きな場所<sup>ばしょ</sup>がわかる絵<sup>え</sup>本<sup>ほん</sup>。



**「親子で作れる！ 摩訶不思議なサイエンススイーツ」**

おおた さちか／<sup>ちよ</sup>著

たからしましや <sup>せいきゆうきごう</sup>  
 (宝島社)【請求記号407】

ゼリーの色の層<sup>いろ そう</sup>ができるのはなぜ？ どうしていちごがくつつくの？ チョコレートの中<sup>なか</sup>にどうやってお菓子<sup>かし</sup>を入れるの？ 口<sup>くち</sup>に入れるとしゅわしゅわするのはなぜ？ お菓子<sup>かし</sup>を楽しくおいしく作りながら、レシピ<sup>つく</sup>の裏<sup>うら</sup>側<sup>がわ</sup>にあるサイエンス、そして自然界<sup>しぜんかい</sup>の不思議<sup>ふしぎ</sup>をのぞいてみよう。



**「たこ」**

かこ さとし／<sup>さく</sup>さく

ふくいんかんしよてん <sup>せいきゆうきごう</sup>  
 (福音館書店)【請求記号759】

えだこ、じだこ、やっこだこ…。みんながげんきに「たこ」をあげています。きののはが「たこ」になるって、しっていますか？いろいろなきのはに、いとをつけ、かぜがいつもあたるようにすれば、きのはでもうまくあがります。ほかにも、さまざまな「たこ」のつくりかたをしょうかいします。



**「火星を知る！」**

みしな たかし こうせい ぶん  
 三品 隆司／構成・文  
 よしかわ まこと かんしゅう  
 吉川 真／監修

いわさきしよてん <sup>せいきゆうきごう</sup>  
 (岩崎書店)【請求記号445】

火星<sup>かせい</sup>はどんなところでしょうか？ 地球<sup>ちきゅう</sup>のような海<sup>うみ</sup>はなく、もちろん草<sup>くさ</sup>や木<sup>き</sup>もはえていません。巨大<sup>きょだい</sup>な火山<sup>かざん</sup>があって、大きな傷口<sup>おお きずぐち</sup>のように見える峡谷<sup>きょうこく</sup>もあります。火星<sup>かせい</sup>はどんな姿<sup>すがた</sup>をしているのか、写真<sup>しゃしん</sup>とイラスト<sup>かい</sup>で解説<sup>せつ</sup>。火星<sup>かせい</sup>の神話<sup>しんわ</sup>や火星<sup>かせいじん</sup>人<sup>じん</sup>のこと、火星<sup>かせいたん</sup>探査<sup>さ</sup>の歴史<sup>れきし</sup>も紹介<sup>しょうかい</sup>します。